



小松ロータリークラブ会報

■会長：中川 公三 ■幹事：嶋田俊一郎 ■副会長：西沢 耕一 ■会長エレクト：中橋 勝美

2012～2013年度 国際ロータリーテーマ

奉仕を通じて平和を

Peace Through Service

SERVE TO UNITE MANKIND

(全人類を結びつけるために奉仕せよ)

小松RC

9月28日・於小松商工会議所

盛大に創立25周年記念式開催

記念事業に“ロータリーの森”造成を発表



開会の言葉を述べる上杉恵朗会長

小松ロータリークラブの創立25周年記念式は9月28日小松商工会議所で盛大に行われた。同式はR・I・第261地区ガバナー高瀬重雄氏、小松市長竹田又男氏をはじめ近隣のRC代表、小松東RCなどの来賓を迎え午後1時点鐘した。国歌斉唱、ロータリーソングを合唱したあと上杉恵朗会長(同式運営委員長)が「小松RCはここに25周年を迎えた。とくに数年前からは先輩の培ってきた実績を踏まえ活発なクラブに成長したと自負している。本日は内輪の式典であるが意義あるものになりたい。きょうの日を感謝する」と開会の言葉を述べた。次いで加登周一大会長が立ち「わ



式辞を述べる加登周一記念式大会長

がクラブは地域社会の良くなることを願いロータリー活動を実践してきた。職業を通して道徳水準を高め、地域に貢献してきたと思っている。交換学生などの受け入れにより国際親善にも努力している。これからもロータリー精神に目覚め、高揚させていきたい」と式辞。

1975年から1980年の間に死去した関戸隆祥氏ら4人の物故会員の冥福を祈って黙悼をささげた。

このあと中山宇平記念事業委員長が25周年記念事業として「ロータリーの森」の造成(5ヵ年事業)計画について「記念事業を何にするか、いろいろ考えた末、市の末広緑地計画に協力してロータリーの森を作ることにした。事業は5ヵ年計画を目標にしているが苗木を植えるので、立派な森になるのはもっと先のことになる。我が子を育てる気持ちで手入れを続けたい」と発表、来賓の竹田又男市長に目録を手渡した。

歴代会長、幹事、事務職員の勤続表彰について高瀬ガバナー、竹田市長から祝辞があり、姉妹クラブ、スイスのチューリッヒRCのメッセージ披露などがあって式典を終わった。

—にぎやかに記念パーティー—

式典のあと午後2時から祝宴に移り、麦谷万次郎社中の舞囃子〈安宅〉、白山民謡クラブ一行の民謡などアトラクション。会員や来賓の余興が飛び出し、にぎやかな交歓が行われた。最後に全員が手をつないでロータリーソング「手に手つないで」を合唱し閉会した。

11月のプログラム

- 11月6日(1266回)小松市菊愛好会会長井上英次郎氏「菊ひとすじに」
- 11月13日(1267回)黄木茂会員「ロータリー財団について」
- 11月20日(1268回)市田政雄会員「誕生日を迎えて」
- 11月27日(1269回)山中プリンスホテル社長 佐野 氏「観光と奉仕」

小松ロータリークラブ 月報 (昭和55年9・10月号)

小松ロータリークラブ あの日あの時



事務局 〒923-0957 石川県小松市本折町33 小松グランドホテル2F
 TEL.0761-24-1340・FAX.0761-24-4700
 E-mail: office@komatsu-rc.jp URL: http://komatsu-rc.jp/
 クラブ会報委員会〈委員長〉数左 従光〈委員〉斉藤 浩・後藤 尚彦